

参考資料

(1) 開催状況報告

速報 第1回地域課題検討会が開催されました

7月26日(土)13:30～杉並区役所において、杉並地域PI課題検討会(ワークショップ形式)が開催されました。

日 時:平成20年7月26日(土) 13:30～17:30
場 所:杉並区役所 中棟6階 第4会議室
参加者数:65名(メンバー登録99名)



(写真1) 8グループに分かれて検討

第1回目は、まず地域課題検討会の趣旨や進め方などについて説明がありました。続いて、都市計画の変更に際しての杉並区長からの要望に対する回答について国土交通省・東京都から説明が行われたあと、8つに分かれたグループ毎の検討に入りました。

グループ検討では、生活道路への影響、インターチェンジにおける大気への影響、地下水への影響、工事中の影響などが活発に討議されました。

参加者の皆様には、暑い中のご来場、また、熱心な討議をいただき、ありがとうございました。



(写真2)

検討会の開催にあたって、杉並区の都市整備部長より挨拶がありました



(写真3)

各グループの検討状況をグループ進行役が報告しました。

速報 第2回地域課題検討会が開催されました

10月4日(土)10:30～杉並区役所において、杉並地域PI課題検討会が開催されました。

日 時:平成20年10月4日(土) 10:30～17:30
場 所:杉並区役所 中棟6階 第4会議室
参加者数:52名(メンバー登録99名)



(写真1) 8グループに分かれて検討

第2回地域課題検討会では、午前中にこれまでに頂いた疑問に関する主催者からの補足説明および質疑応答が行われました。午後にはグループで前回議論頂いた内容を踏まえ、課題解決のための考え方(アイデア)などについて話し合われました。その後、全体発表が行われ、各グループの検討結果を共有しました。各グループからは「大気」「地下水」「青梅街道IC周辺交通」などの課題に対するアイデアや意見とともに、十分な説明や情報提供を求める意見が出されました。最後に主催者から「本日のご意見を踏まえて次の場を設けていきたい。ひとまずこの段階で、検討会で頂いた意見などを踏まえて対応方針をとりまとめていきたい。」という主旨の発言がされました。



(写真2)

これまでに頂いた疑問に対し、主催者による補足説明が行われました。



(写真3)

グループ進行役が検討結果の概要を報告後、各グループごとにメンバーが創意工夫して発表しました。

(2) グループ検討記録写真

■第1回地域課題検討会 グループ検討記録写真【Aグループ】



★Aグループ

- ・ ^(経済) 社会情勢を ^(合時活用) 見極め、もっと優先すべき課題があるのではないかと。特に外環、2の必要性と、手続の仕方の正当性も含めて、^{再検討すべきではないか。} ^{総工事費} ~~再検討すべきではないか。~~ ^(1.6 兆) ^{外環の費用対効果} ^{根拠。} (社会補償はどの課題)

- ・ インターチェンジ建設による交通渋滞や立ち退きを被るのは自分たち。

・ 総車補償の問題

- ・ 追め方として回数が足りず、議論できない。情報の共有。

11.7.4-2.12
→ じゃあ、
変更あり
その二

杉並区を越境社会面

■第1回地域課題検討会 グループ検討記録写真【Bグループ】

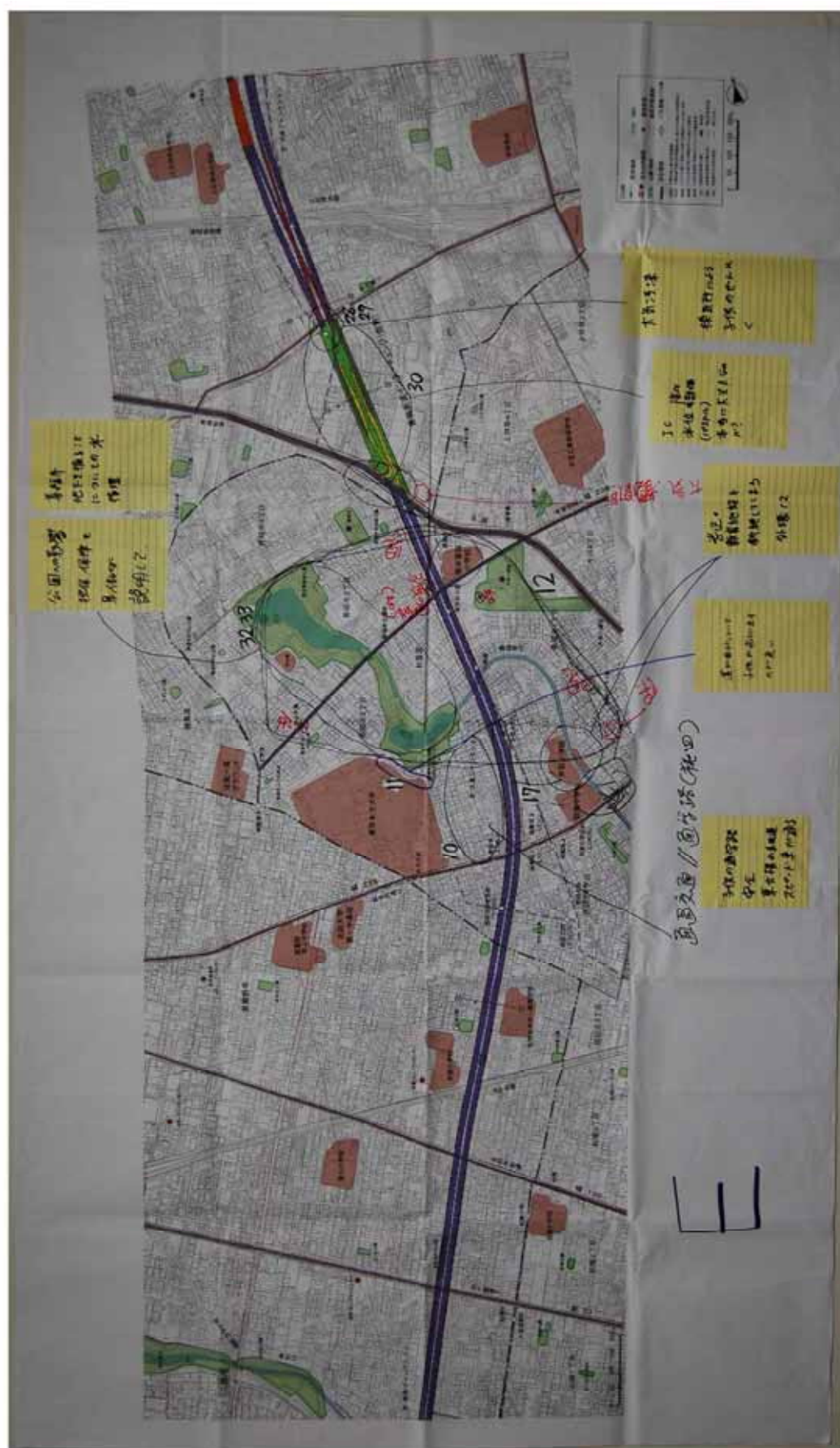


■第1回地域課題検討会 グループ検討記録写真【Cグループ】



■第1回地域課題検討会 グループ検討記録写真【Eグループ】





E



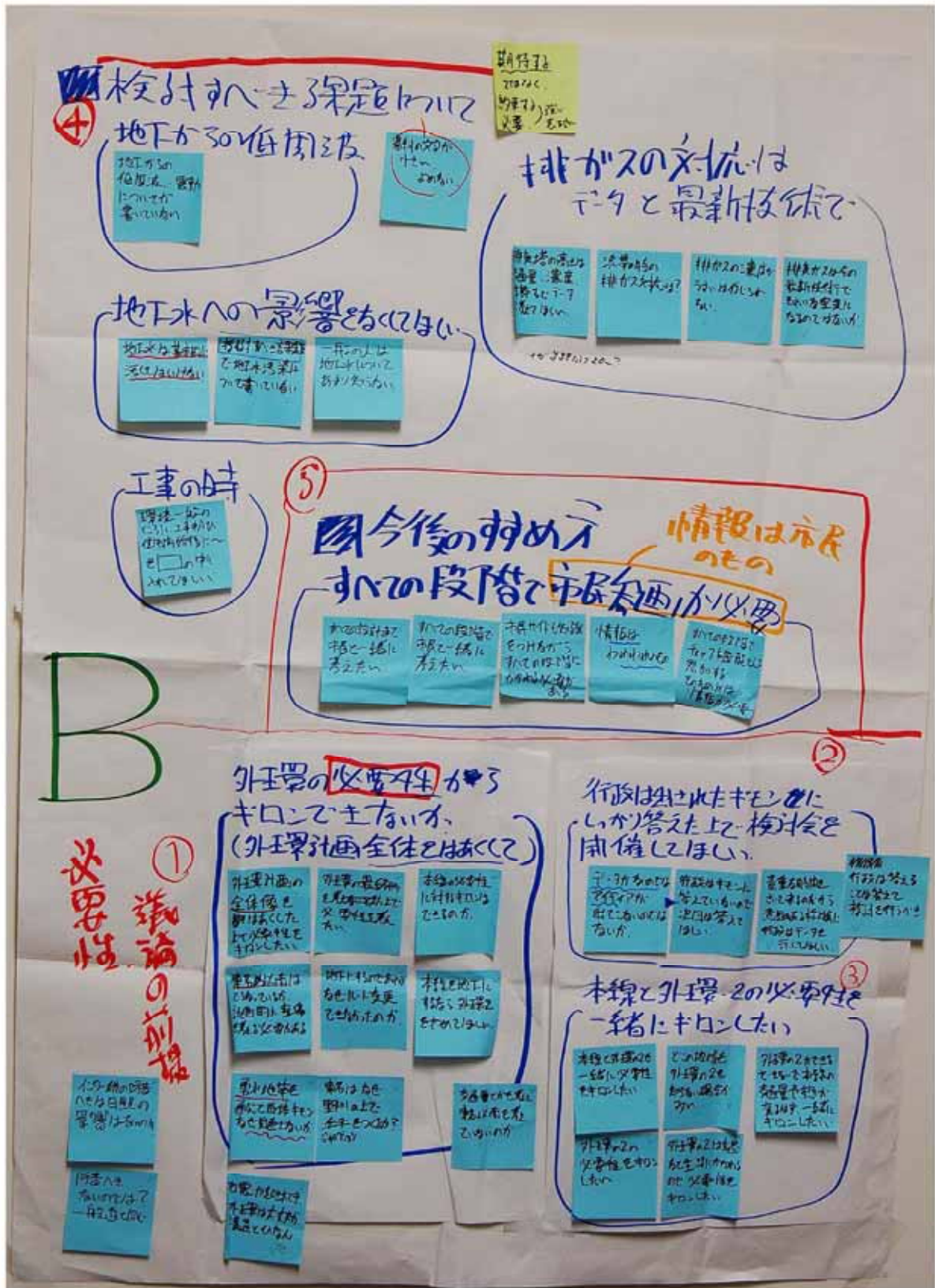




[illegible]

103

■第2回地域課題検討会 グループ検討記録写真【Bグループ】



■第2回地域課題検討会 グループ検討記録写真【Cグループ】

大前提

利便性
おもに
住環境否

子・孫の
住環境
を考えると

検討の
進め方

必要性
からきり

説明が
足りてない

交通

通過交通
対策必要

フルジャンク
ゾーンに
概念

まちづくり

地域
分断

大気質

地下水

生活系

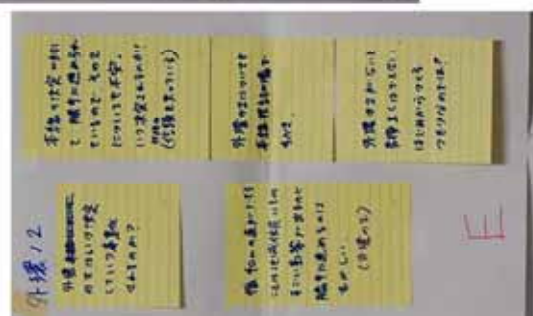
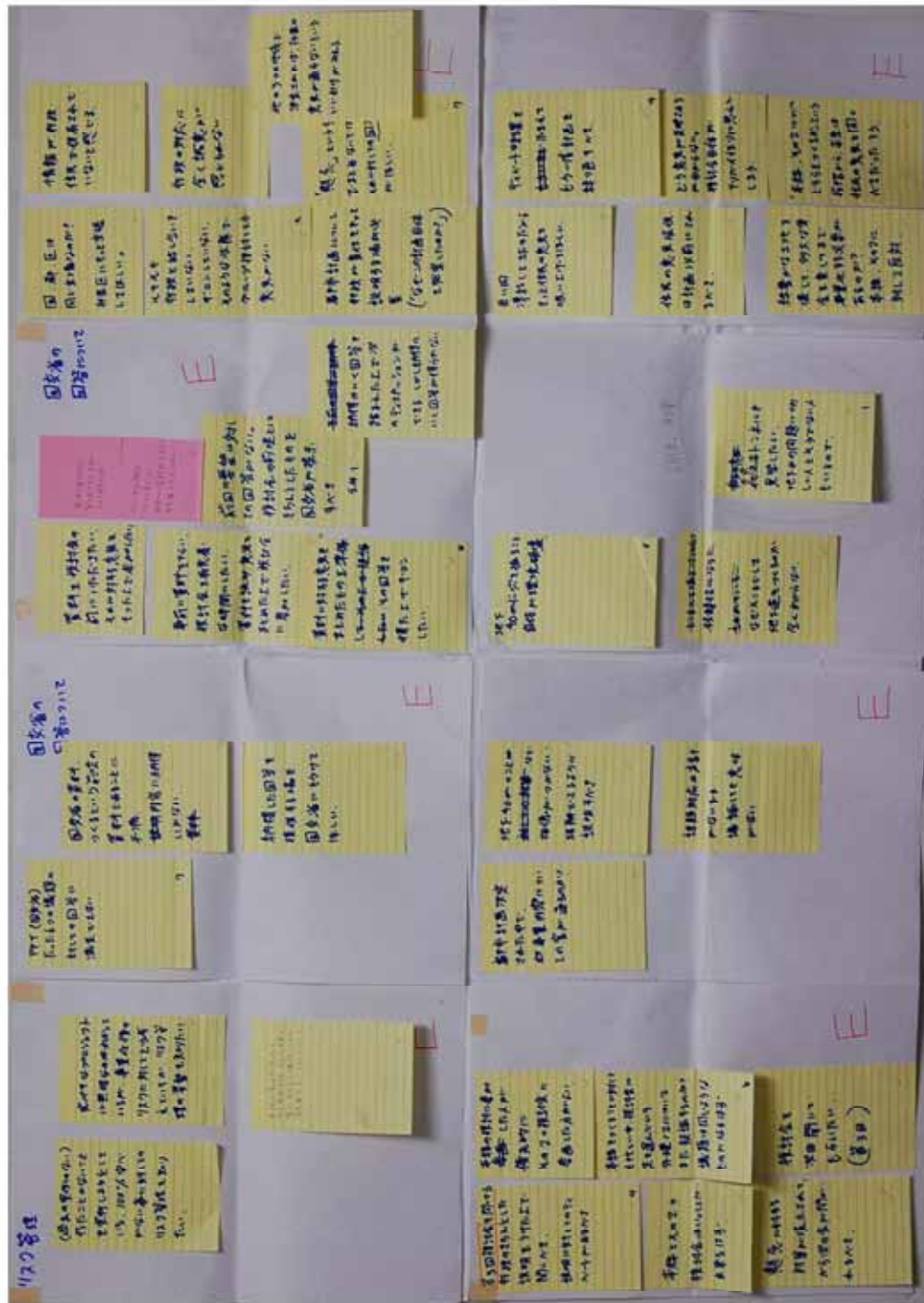
景観

環境
一帯

今後
の
あり方

Cグループ
2008.10.4

■第2回地域課題検討会 グループ検討記録写真【Eグループ】



外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること(案)

Eグループ [2/2]

■ 疑問を特定していない意見

交通

- ・抜け道の交通量が増えるのではないかと懸念している。
- ・子どものスクワールタイムは特に、道路整備による抜け道への影響について、具体的な箇所があるのか示して欲しい。

安全

- ・現状よりもよくなるという保証をしっかりと、その上で、外環を作って欲しい。

教育

- ・インターチェンジ設置や幹線道路整備などによる交通量の増加から、子どもの交通安全が懸念されるが、どう対策をとってくれるのか、解決策を示して欲しい。

工事

- ・十数年工事車両が通過し続けるので、人・交通への影響が懸念される。
- ・工事車両が入ることによる、周辺道路へ影響が懸念されるので、安全な交通規制、計画の策を出して欲しい。

環境

- ・都市計画道路区域ということで、40年近くも建築制限がかかっているため、建物の建てられず、事業を記すための建物の取壊も進められないなどの問題が起きている。その問題をどうしていくのか。

・公共施設整備は、予算もあって納税を減らすことが求められることが一般的ではあるが、しかし、外環整備については、都市計画決定したので、事業化にともなう期間を設定するなど、勝手に納税増進をするような進め方としてもらうては困る。

・外環ノ2を含めて、地域住民の納得が得られるまでは、外環本線の事業化に進まないで欲しい。地域の合意形成がされないまま外環ノ2が進んでしまうことを懸念している。

・若者の自動車離れや公共交通機関利用の推進が叫ばれている風潮の中、外環や地上部道路を整備する必要があるかあるのかどうか疑問に思う。

・地域にとって最大の関心事は外環ノ2であり、外環の整備を切り離して考えられるものではない。外環ノ2をどうするか、方向を決めてから、議論するべきである。

・今年秋公開に示されるという、新しい交通計画の考え方を示しておきたい。また、新しい交通量のデータの読み方を教えて欲しい。

・都市計画により、今後計画で整備される道路について、場所等、具体的に知りたいたい。

・西往を抜ける道路など、第四道路の整備が示されているが、具体的にどの道路を整備するのか示して欲しい。

・地下水の状況説明、ボーリング調査の必要性がないので、納得できる情報が欲しい。

・なぜ青橋街道インターチェンジが必要なのか、説明して欲しい。

杉並地域の課題検討会
〈第3回定例会〉

■ 地域課題検討会の進捗

- ・地域住民の意見がどこまで反映されるのか知りたい。
- ・東武池袋線や有楽町線、有線バスなど、その方向性を明確にして欲しい。
- ・計画を進める際、行政と地域住民、双方の意見交換、ディスカッションを行いたい。
- ・地下の高層道路の危険性を知らせるため、中央環状の見直しをしたい。
- ・代々木公園は、トンネル整備による地下水の漏れが心配だが、状況把握のため、その地質調査を始めて欲しい。
- ・この地域には、立教女子学院、東京女子大学、吉祥寺中学・高等学校など多くの私立の学校があり、通学の学生・生徒も少なくない。最近の学校の外環ノ2やインターチェンジ整備による交通量変化についてどういった意見を持っているのか聞かせて欲しい。
- ・提示された資料に目を通したいため、データの読み方も含め、図や表は地域に少し説明する機会を設けることが必要。

外環が通るとは、
安全化にはいい
本線、外環ノ2
両方含む。

■第2回地域課題検討会 グループ検討記録写真【Fグループ】





■第2回地域課題検討会 グループ検討記録写真【Hグループ】

The chart is a large-scale project management tool for the 'H' project, organized into four main phases: 調査・測量 (Investigation/Measurement), 設計 (Design), 工事中 (Construction), and 供用後 (Post-Use). A vertical timeline on the left marks the years 1971, 1972, 1973, and 1974. The chart is populated with numerous handwritten notes, diagrams, and task lists. Key elements include:

- 調査・測量 (Investigation/Measurement):** Includes tasks like 'Site investigation', 'Measurement of the site', and 'Design of the building'. A large note at the top left mentions 'H' and '調査・測量'.
- 設計 (Design):** Includes tasks like 'Design of the building', 'Design of the site', and 'Design of the landscape'. A large note at the top center mentions '設計' and 'H'.
- 工事中 (Construction):** Includes tasks like 'Construction of the building', 'Construction of the site', and 'Construction of the landscape'. A large note at the top right mentions '工事中' and 'H'.
- 供用後 (Post-Use):** Includes tasks like 'Post-use evaluation', 'Post-use maintenance', and 'Post-use improvement'. A large note at the bottom right mentions '供用後' and 'H'.

The chart is a complex and detailed representation of the project's progress and future plans, with a focus on the 'H' project. It provides a clear overview of the project's timeline, tasks, and milestones, making it a valuable tool for project management.